



キクロスホームページ <http://www.library-kikuchi.jp>
 キクロスフェイスブック <https://www.facebook.com/KiCROSS.LL/>

図書館

今月のおすすめ本 テーマ「ほっこり本」



- 1 月と菓子パン**
石田 干／著
東京、下町。愛すべき日常は小さな楽しみで満ちている。おすすめは「猫のみちあるき」。著者初のエッセイ本。
- 2 なんとかする工作**
青木亮作／著
「グザグザ穴をあけたい」「カメラ撮らせて」。突然の子どもからの注文をアイデアでなんとかする姿にほっこり!
- 3 こたつ**
麻生知子／作
大みそかの朝から元旦まで、こたつを囲む家族の一日。ワイワイとにぎやかな声にあふれたあったかい絵本です。
- 4 だれかさんのかたっぽでぶくろ**
すずきみほ／作
お気に入りの手袋で散歩に出かけた男の子。道に落ちていたのは、いったい誰のかたっぽ手袋でしょう?

年末年始のお知らせ

年末年始休館 12月28日(休)～1月4日(休)

休館中の本や雑誌の返却は、ブックポストをご利用ください。大型絵本や紙芝居、DVD、CD、相互貸借本は、図書館が開館してからカウンターに返却をお願いします。

休館日

月曜日

※七城・旭志は旧も休館

公民館

1月開催講座の受講生を追加募集中!

受講生を追加募集している講座を紹介します。随時受け付けていますので、詳しくは担当の公民館へお問い合わせください。

No.	講座名	担当
17	スマホ入門 アンドロイド編【全3回】 [初回]1月22日(月) 午前10時～正午	七城公民館
31	女性のための「健康づくり栄養」講座【全2回】 [初回]1月10日(休) 午後1時30分～3時	泗水公民館

※定員に達し次第、受け付け終了となります

前期に開催した講座を紹介します

●生活にうるおいを与える切り絵教室 ～初心者にもおすすめ作品作り～ (6月～7月・全4回、七城)

12人の受講生が白と黒を基調としたシックな切り絵に挑戦。細かい曲線や複雑な模様をカッターで切ったり、切り抜いたり細かい作業を繰り返し、納得いく作品が出来上がりました。指先を使うため脳トレ効果があり、絵を描くことが苦手な人にもおすすめです。



●パッチワークキルトの魅力 ～キルトで素敵なポシェットづくり～ (6月～9月・全5回、泗水)

パッチワークキルトでスマホポシェットを作りました。それぞれの思いを込めた作品はとても可憐で軽く、ちょっとしたお出かけやウォーキングのお供に最適な一品となりました。「年を重ねても自宅のできるの楽しみができました」といった感想が寄せられました。



撮影：広報(令和5年10月)



万句の里俳句会 10月例会

泣き相撲勝ち名乗り上ぐ秋日和能を舞ふいにしへ人の秋の声
 堀ごしに零れそうなる実むらさき
 分かち合ふ村の暮しや秋まつり
 なじみ来し湖畔の景も秋深む

吉田 和弘
 赤星知恵子
 加藤 妙子
 宮本 敏子
 隈部 輝子

せせらぎ俳句会 10月例会

晩年を託す椅子かも秋日窓
 冬瓜の何ぞ寂しき眉をひく
 コスモスの揺れて見送る孫家族
 墓仕舞決まりし知らせ九月尽
 稲刈機こころで一服やごろかな

藤本 邦治
 守田 惟誠
 森 正子
 藤本アツ子
 青木ユリ子

旭志文芸教室俳句の会 10月詠草

蟪蛄の色変え涯やちと淋し
 八朔に初の赤飯蒸籠蒸し
 秋の陽の溶け込むように水揺らぐ
 竿先に波寄す如く鱗雲
 晴天やコスモス揺れる我の里

芹川 蓉子
 稗田 達恵
 藤本けい子
 水上 玲子
 中尾ヨシコ

七城短歌会 10月詠草

週ごとの新聞文芸読みふける歌題選択うまく詠みいる
 手に摘みてそっと包まんノアサガオ乳児の頬に触れるがごとく
 向日葵の大輪の花深々と憂いているか今の世なれば
 語るべき友の去り行きさびしさをの思い暮らむ秋の夕暮れ
 農継ぐと聞きいし吾子に頼り来し退職五年先に延びたり

緒方 寛子
 井藤 和俊
 渡辺 光夫
 緒方 正俊
 佐々 重弘

「里」短歌会 10月詠草

たおやかにレモングラスを揺らしつつ十月の風秋はこび来る
 高齢の手抜きの手立を案ずるも人道何処へ 広がる戦禍
 この地球を護る手立てを案ずるも人道何処へ 広がる戦禍
 どれ歌う「ドンダリ」と言う二歳児の両手でコロコロみんなコロコロ
 一夜明け記憶薄れる我の在るカレンダーのメモ脳の代わりに

立山 浩美
 岩本サヨ子
 宮本 淑子
 緒方 悦子
 梶原美智代

溪流短歌会 10月詠草

雨上がり二重の虹を病室四人はしゃいで眺め幼な子になる
 うろこ雲さわやかな風訪れし衣替えする短き秋は
 錦秋の稲田に秋陽燦々と川音は澄みて細波たゆとふ
 老いの坂踏み入れてゆくその先は流れる雲に問い掛けている
 山を見に来たるに山に見られつつ秋の最中の風に吹かるる

堤 よしみ
 田中 遥子
 中川 愛子
 山城 雅子
 木原 美子

菊池短歌会 11月詠草

茅と藪挑み続けた放棄地は一年をかけ平地となれり
 一握の間引き青菜を如何にせむかの国々の飢うる子どもら
 身悶えて咲く曼珠沙華泣き濡れて咲くこすもすよ秋風に揺れながら
 片脚を休ませて見る一畝の大根双葉が「笑」のごと立つ
 庭隅の金柑の枝に色似せて揚羽蝶のさなぎがひんやりと居る

小堀 久男
 怒留湯健蓉
 中川 愛子
 山田 博
 安藤 則子

万句の里俳句会
 せせらぎ俳句会
 旭志文芸教室俳句の会

井芹 ☎090(1342)2151
 藤本 ☎0968(38)4087
 中尾 ☎0968(37)2578

七城短歌会 佐々 ☎0968(24)3761
 「里」短歌会/溪流短歌会
 木原 ☎090(5284)2418
 菊池短歌会 安藤 ☎0968(25)4285



キクロスホームページ

入会希望など詳しくは、それぞれの句会や歌会にお尋ねください。